

全数報告の感染症

- 1 類感染症: 報告なし
- 2 類感染症: 細菌性赤痢 4 例 (感染地域: インド 2 例, ラオス 1 例, ベトナム 1 例)
- 3 類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症 72 例 (うち有症者 42 例, HUS なし) [感染地域: 国内 69 例, 中国 1 例, 韓国 1 例, 国内/アンドラ 1 例 国内の多い感染地: 群馬県 (16 例)*, 石川県 (8 例), 岡山県 (7 例)*うち 11 例は保育園における集団発生 年齢群: 10 歳未満 (30 例), 10 代 (10 例), 20 代 (12 例), 30 代 (3 例), 40 代 (4 例), 50 代 (7 例), 60 代 (2 例), 70 歳以上 (4 例) 血清型・毒素型: O26 VT1 (28 例), O157 VT1・VT2 (27 例), O157 VT2 (8 例), O26 VT1・VT2 (1 例), O103 VT1 (1 例), O103 VT1・VT2 (1 例), O111 VT1・VT2 (1 例), O124 VT2 (1 例), O126 VT1 (1 例), O165 VT2 (1 例), その他/不明 (2 例)]
- 4 類感染症: A 型肝炎 4 例 (感染地域: 神奈川県 2 例, 京都府 1 例, 兵庫県 1 例), オウム病 4 例 (感染地域: 香川県 2 例, 埼玉県 1 例, 岐阜県 1 例) 感染源: セキセイインコ 3 例, インコ 1 例, つつが虫 21 例 (感染地域: 秋田県 7 例, 新潟県 5 例, 福島県 3 例, 青森県 2 例, 山形県 2 例, 宮城県 1 例, 愛知県 1 例), デング熱 1 例 (感染地域: インドネシア), 日本紅斑熱 2 例 (感染地域: 島根県 1 例, 愛媛県 1 例), ライム病 1 例 (感染地域: 米国), レジオネラ症 6 例 (すべて肺炎型) [年齢群: 40 代 1 例, 60 代 1 例, 70 代 1 例, 80 代 3 例 感染地域: 山形県 1 例, 東京都 1 例, 兵庫県 1 例, 岡山県 1 例, 愛媛県 1 例, 国内 (都道府県不明) 1 例]
- 5 類感染症: アメーバ赤痢 10 例 (腸管 8 例, 腸管外 2 例) [感染地域: 国内 8 例, 米国/メキシコ 1 例, 東南アジア 1 例 感染経路: 経口 3 例, 性的接触 (同性間) 1 例, 不明 6 例], ウイルス性肝炎 4 例 [B 型 3 例 感染経路: 性的接触 (異性間) 2 例, 不明 1 例 C 型 1 例 感染経路: 不明], クロイツフェルト・ヤコブ病 1 例 (孤発性プリオン病 (古典型 CJD)), 後天性免疫不全症候群 16 例 (無症候 13 例, AIDS 2 例, その他 1 例) [感染経路: 性的接触 12 例 (異性間 1 例, 同性間 1 例), 不明 4 例 感染地域: 国内 12 例, 中国 1 例, ブラジル 1 例, 国内/ベトナム 1 例, 不明 1 例], ジアルジア症 1 例 (感染地域: ペルー), 梅毒 13 例 (早期顕症 II 期 3 例, 晩期顕症 2 例, 無症候 8 例), バンコマイシン耐性腸球菌感染症 1 例 (遺伝子型: 不明_菌検出検体: 便)

定点把握の対象となる 5 類感染症 (週報対象のもの)

インフルエンザ: 定点当たり報告数は微減したが、過去 5 年間の同時期 (前週, 当該週, 後週) と比較してかなり多い状態が続いている。都道府県別では沖縄県 (25.0)、岩手県 (2.7)、青森県 (2.6)、秋田県 (2.4)、北海道 (2.0) が多い。

小児科定点報告疾患: RS ウイルス感染症は 91 例の報告があり、報告数は減少した。年齢別では、1 歳以下の報告数が全体の約 68% を占めている。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は第 19 週以降、増加が続いており、過去 5 年間の同時期と比較してかなり多い状態が続いている。都道府県別では島根県 (2.5)、鹿児島県 (2.4)、福井県 (2.2)、岐阜県 (2.2)、愛媛県 (2.1) が多い。A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は増加し、過去 5 年間の同時期と比較してかなり多い状態が続いている。都道府県別では北海道 (4.2)、福井県 (4.1)、山形県 (4.0)、富山県 (3.7)、茨城県 (3.6) が多い。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は第 21 週以降、減少が続いている。都道府県別では福井県 (9.6)、大分県 (9.1)、福岡県 (6.3)、宮崎県 (6.1) が多い。水痘の定点当たり報告数は横ばいで、過去 5 年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では佐賀県 (4.6)、長野県 (4.4)、愛媛県 (4.2)、新潟県 (4.1) が多い。手足口病の定点当たり報告数は第 19 週以降、増加が続いている。都道府県別では福井県 (4.7)、岐阜県 (4.0)、愛知県 (3.4)、香川県 (3.3) が多い。伝染性紅斑の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では鳥取県 (1.8)、島根県 (1.5)、山形県 (1.2)、埼玉県 (1.2) が多い。百日咳の定点当たり報告数は増加し、過去 5 年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では和歌山県 (0.16)、愛知県 (0.08)、栃木県 (0.07) が多い。風しんの定点当たり報告数は微増した。都道府県別では佐賀県 (0.04)、滋賀県 (0.03) が多い。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第 10 週以降、増加が続いており、過去 5 年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では埼玉県 (5.5)、新潟県 (5.3)、東京都 (4.9)、千葉県 (4.8)、愛媛県 (4.8) が多い。麻しんの定点当たり報告数は増加した。都道府県別では千葉県 (0.06)、奈良県 (0.06)、宮城県 (0.05)、茨城県 (0.05) が多い。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では鹿児島県 (5.0)、新潟県 (3.6)、長野県 (3.0)、宮崎県 (2.9) が多い。

基幹定点報告疾患: マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加し、過去 5 年間の同時期と比較してかなり多い状態が続いている。都道府県別では岐阜県 (1.8)、岩手県 (1.4)、愛媛県 (1.3) が多い。成人麻しんは 2 例の報告があり、千葉県から 1 例、大阪府から 1 例であった。

	小児科定点													眼科定点		基幹定点						
	1) インフルエンザ (定点当たり)	RS ウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌咽頭炎	A 群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	成人麻しん
愛媛県	.3	.1	2.1	2.2	4.7	4.2	.9	.3	.8			4.8		1.4		3.3		.2	1.3			
近畿	香川県	.6		1.6	1.3	3.0	2.2	3.3	.3	.4			2.2		1.6		1.0					
	徳島県	.6		.8	.8	2.5	2.4	2.9	.3	.7			1.4		2.0							
	高知県			.4	1.3	1.7	1.9	.4	.4	.7	.0		2.4		1.0					.4		
全国	.8	.0	1.3	2.6	4.2	2.6	.9	.7	.7	.0	.0	2.7	.0	1.5	.0	1.1	.0	.0	.5	.0	.0	.0
北海道	2.0	.1	1.1	4.1	3.2	2.8	.1	.2	.4	.0	.0	.3	.0	2.0	.1	.7			.0	.0		
東北	1.3	.1	.5	2.4	4.1	2.8	.4	.9	.6	.0	.0	1.5	.0	1.5	.0	.7			.8	.0		
関東	.1	.0	1.4	2.8	4.0	2.2	.4	.9	.7	.0	.0	4.3	.0	1.4	.0	1.5	.0	.0	.5	.0		.0
甲信越北陸	.1	.0	1.3	3.2	4.6	3.5	1.0	.4	.6		.0	2.8		2.3		.8	.0	.1	.7	.0		
東海	.2	.0	1.6	2.6	3.9	2.7	3.1	1.0	.8	.0	.0	1.8	.0	1.4	.1	.5	.1	.1	.7			
近畿	.3	.0	1.6	2.4	4.3	2.5	.9	.5	.6	.0	.0	2.4	.0	1.2	.0	.7	.0	.1	.2			.0
中国四国	.4	.0	1.2	1.8	4.0	2.6	1.1	.6	.7	.0	.0	2.5	.0	1.5		1.4		.1	.5	.0		
九州沖縄	3.1	.1	1.4	2.1	4.9	2.8	.4	.5	1.0	.0	.0	2.3	.0	1.8	.1	1.6	.0	.0	.2	.0		

1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病は除く。 (6月22日集計) 愛媛県基幹感染症情報センター

全国 全数把握感染症 第24週 (2006.6.12 ~ 6.18)

類 型	二類感染症				三類	四類感染症														五類感染症																					
	疾病名	(2)コレラ	(3)細菌性赤痢	(5)腸チフス		(6)パラチフス	(1)腸管出血性大腸菌感染症	(1)E型肝炎 (ウエストナイル脳炎を含む)	(2)ウエストナイル熱	(3)A型肝炎	(4)エキノコックス症	(6)オウム病	(8)Q熱	(11)コクシジオイデス症	(15)つつが虫病	(16)デング熱	(18)日本紅斑熱	(19)日本脳炎	(22)ブルセラ症	(23)発しんチフス	(24)ボツリヌス症	(25)マラリア	(26)野兔病	(27)ライム病	(29)レジオネラ症	(30)レプトスピラ症	(1)アメーバ赤痢	(2)ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3)急性脳炎	(4)クリプトスポリジウム症	(5)クロイツフェルト・ヤコブ病	(6)劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7)後天性免疫不全症候群	(8)ジアルジア症	(9)髄膜炎菌性髄膜炎	(10)先天性風しん症候群	(11)梅毒	(12)破傷風	(13)黄色ブドウ球菌感染症	(14)バンコマイシン耐性腸球菌感染症	
第24週報告数	全 国		4			72			4	4			21	1	2									1	6	10	4			1		16	1				13		1		
	四 国	愛 媛 県															1									1															
		香 川 県					2				2																														
		徳 島 県																																						1	
		高 知 県																																						1	
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道					2																																	2	
		東 北 道					5							15													1	2												1	
		関 東 圏		1			26			2	1						1									1	5						5						2		
		甲信越北陸		1			11								5											1	1	1	1				1	1							
		東 海 道					2				1				1									1				1					8					3		1	
近 畿 圏			2			6			2																1	1					1						1				
中国四国					10				2															2							1						1				
九州沖縄					10																					1	1			1						3					
週 推 移	全 国		4			72			4	4			21	1	2									1	6	10	4			1		16	1				13		1		
	23週	2	6	1		69			2				1	15		2				2					6	8	1			1	2	25	1			6	1				
	22週	1	7	3	1	76	1		7					19	2	2	1			1					8	6	4	1		2	2	20	1			5	1				
	21週		4			77	3		3		1			11		1				2					12	6	3			1	1	14	1			8	2				
2006年累積数	全 国	19	198	40	13	654	36		201	10	14		1	123	18	8	2		1	23			1	167	298	102	89	7	79	60	530	36	7		271	33		36			
	四 国	愛 媛 県		3			6			3				1			2								1	1	1	1			3					2					
		香 川 県					2			1	2															1	2				1					4					
		徳 島 県					14																			3										3	1				
		高 知 県		2						2																1	1				3					13					
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道					7	9		9	9				1										5	7	4	2		5	5	14	1			6	1				
		東 北 道		5			64	2		7	1			67						1					5	13	8	4		5	3	17		1		16		3			
		関 東 圏	12	82	26	10	153	11		40	5		1	5	8			1		14					53	128	28	34	6	26	21	291	16	4		75	11	12			
		甲信越北陸	2	14	3	1	48	4		20	1			25	1			1		1					17	7	10	8		9	4	25	6	1	10	3		3			
		東 海 道	1	18	3	2	62	3		28	1	2		4	4					1		1			27	41	15	8		6	11	55	2	1	32	1		6			
近 畿 圏		1	63	6		121	1		53		3		2	3	1				1	4				4	75	25	11	1	9	11	96	8		34	3		6				
中国四国	1	8			89	1		30		2		9		4					1				15	15	7	10		12	4	21	2		38	5		2					
九州沖縄	2	8	2		110	5		14				11	1	3					1				7	12	5	12		7	1	11	1		60	9		4					

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

(2006.6.22集計)